詫間中学校学校通信

瞬花紬憧 ~咲き乱れる青春の花~

浦島伝説

令和6年7月12日 第 13 号



国際バカロレア(IB)教育がスタートします!

7月10日(水)5校時に全校生で、国際バカロレア教育について考えました。

国際バカロレア(IB: International Baccalaureate)の教育とは?

国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムのことです。1968年にチャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、日々変わりゆく世界やこれまで予想できなかった出来事が起こっていくだろう世界へ突き進んでいける生徒を育成し、生徒に対して未来へ責任ある行動をとるための態度と技能を身につけさせることを目的として設置されました。

IB 教育には PYP (小学校)・MYP (中学校)・DP (高等学校)・IBCP (職業訓練校)の4つのカテゴリーがあります。本校は MYP の導入を目指しています。

IB の使命

IB は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。この目的のため、IB は、学

MYP(詫間中学校) PYP(詫間小学校)

DP

校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。

IB のプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。

IBの学習者像 目指すべき姿を10の具体で整理

「使命」を達成できる人はどんな人なのか。IB は具体の姿として10の学習者像を掲げています。ここで強調されているのが「生徒に求める姿」ではなく、「学習者に求める姿」です。つまり、大人も意識しなければなりません。この学習者像は、学習面での成長にとどまらず、人間としての幅広い能力を育むことを意識しています。

探究する人 ~ Inquirers ~

知識のある人 ~Knowledgeable~

考える人 ~Thinkers~

コミュニケーションができる人~Communicators~

信念をもつ人 ~Principled~

心を開く人

~Open-Minded~

思いやりのある人 ~Caring~

挑戦する人 ~Risk-Takers~

バランスのとれた人~Balanced~

振り返りができる人~Reflective~

探究的な学習 なぜ、どうして、どうやって 理解は学習者自身が積み上げる

単なる知識の伝達だけでなく、学習者自身が疑問をもち、深掘りし、新たな理解や自分なりの理解を築いていくことを大切にしています。

探究

問いを見つける、質問する



行動

実行に移す



振り返り

新たな問いについて考える

